



KAMIJIMA KITCHEN

体にやさしい
スープ♪

大根ポタージュ

●材料(2人分)

- 大根・・・・・・・・・・・・・・ 150g (約5cm)
- 玉ねぎ・・・・・・・・・・・・・・ 小1/4個
- 水・・・・・・・・・・・・・・ 160cc
- 固形コンソメ・・・・・・・・・・・・ 1/2個
- ごはん・・・・・・・・・・・・・・ 茶碗1/4杯
- 牛乳・・・・・・・・・・・・・・ 100cc
- 大根葉・・・・・・・・・・・・・・ 少々
- 塩・こしょう・油・・・・・・・・ 少々

●作り方

- ① 大根はいちょう切り、玉ねぎは薄切りにし、少量の油で炒める。
 - ② ①に水とコンソメ、ごはんを入れて煮る。
 - ③ 具材がやわらかくなったら、ミキサーにかける。
 - ④ 牛乳を加えて弱火で温め、塩・こしょうで味をととのえる。
 - ⑤ 器に入れ、ゆでて刻んだ大根葉をのせる。
- ※ すりおろした大根を使っても

/ 上島の文芸

むつみ歌会【岩城】

卒寿をば越えたるなれと身だしなみ整
えおのれの若さを保つ
庭土を掻き起こせしに冬眠の小さきと
かげ青く光れり
上島のいづれの島へも行きたくしや寄せて
は返す波のごとくに
行先の変更決まる修学旅行孫樂しみて
様子を語る
我が国の科学技術の誇らしく「はやぶ
さII」の快挙喜ぶ

宮本佳世子
森本 和佳
白石 勇
西本 優子
山元 征子

魚島俳歌柳会【魚島】

帰れない故郷にしたコロナ風
身心を脱落させるコロナ風
自信作石路活けし器かな
ワクチンが菌の呪縛を撥ね除ける
過疎退かし段々畑も消えてゆく
石垣に先人の知恵俵ばれる
年末の敬老慰問賑やかにマスク笑顔の
サンタクロース
その昔島の子供に空手道を今は漫画
で島をおこせり

横井里津子
能地 典子
田作 京子
松原 弥一

子どもと話してみよう

最近、幼児と話したことあります
か？僕は上島町に移住してきた
ばかりのころ、日本人の幼い子と
実は一回も喋ったことはありません
でした。同い年の日本人の友達と
喋る時のように保育所の園児と会
話していたら、すぐにある事実が
気付きました。意思疎通を図るの
は、「想像していたより遥かに困
難である」ということでした。

第一、幼いがゆえに知らない単
語がたくさんあります。普段から
利用している言葉を用いて幼い子
どもと会話しようとしたらまず
無理です。相手を配慮してうまく
言葉の選択ができて、「その後、第
二関門と遭難してしまう」とい
うように逆らいようがあります

最近、幼児と話したことありま
せん。その第二関門とは、「話題
が絶え間なく藪から棒に飛躍す
る」という事実です。マシンガン
トークで、ばあっと発せられる言
葉を理解するのは兎も角として、
最初はころころ変わる話について
いくことすらろくにできませんで
した。一気に何人もの保育園児が
強烈な台風のごとく殺到してくる
と、全員に返事するのは観念する
のみです。これらは読者の皆さま
には常識かも知れませんが、日本
語を母国語としないアメリカ人の
僕には、最初理解するのにかなり
時間がかかりました。

もはや「子どもと会話すること
を完全にマスターした」とはとて
も言えませんが、上島町に住ませ

弓削 同 19:30 ~ 弓削地域交流センター
生名 同 9:00 ~ 3分団集会所
岩城 木 20:00 ~ 岩城総合支所庁舎
魚島 火 19:30 ~ 魚島開発総合センター

ていただいているこの一年半でいろ
いろ勉強になりました。子どもと
喋るのは実にかなりおもしろいこ
とです。僕ら大人とは違う世界観
かつ思考回路を持っているがゆえ
に、普段考えようのない、想像力
に富んだことに常に気付いていま
す。今度幼い子と話してみましょ
う。何らかの新しい気付きにつな
がるかも知れません。

今月の担当 ALT
パレキ・ジョナサン・
ウィリアム(弓削)



YUMESHIMA CYCLE WEEK 2021 2.01 ~ 3.14 MONDAY SUNDAY

ゆめしま海道の撮影スポット
を自転車で巡りながら写真を
撮ってInstagramへ投稿!
サイクルウィーク開催期間中
は1日1,000円の参加料で
1,500円分の上島町商工会
共通商品券付き!
全スポット制覇された方には
町の特産品10,000円分を
抽選で10名様に贈らせてい
ただきます。
《詳しくは》
瀬戸内かみじまトリップ(HP)
または観光協会事務局まで



上島町観光協会 各種お問い合わせ ☎72-9277 www.kamijima.info

ゆげじまのしょう 弓削島庄総合調査報告書刊行報告会について

1月7日(木)、弓削総合庁舎において弓削島庄
総合調査報告書刊行報告会が開催され、報告会では
弓削島庄総合調査事業指導委員会の山内讓委員
長から上村町長へ調査報告書が手渡されました。
伊予国弓削島庄の記録が多く残る国宝「東寺百
合文書」は、日本の中世社会の全体構造を解明する
基本史料として質量ともに最も優れた文書史料
群です。そのことが評価され、平成27年10月に
ユネスコ記憶遺産(世界の記憶)に登録されました。
また、弓削島庄は瀬戸内海に浮かぶ島の庄園
である特異性から、これまで多くの研究者によっ
て調査研究が積み重ねられてきました。

平成28年度から開始した本事業は中世の塩の
庄園として著名な弓削島庄を対象とした総合調査
事業であり、多くの皆さまのご協力により調査を
実施し、調査報告書を刊行することができました。
この中には、塩田跡や「東寺百合文書」に登場

する寺社をはじめとした多くの調査成果がまとめ
られています。今後は、この調査成果をもとに弓
削島庄に関連する遺跡の保存を図り、歴史と文化
に彩られた町づくりを目指します。

なお、調査報告書は、せとうち交流館、生名総
合庁舎図書室、岩城開発総合センター図書室、魚
島開発総合センター4階図書室でご覧いただけま
す。

